
魔法少女リリカル兄弟...！？～刃と天災と～

作者月詠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカル兄弟…！？〜刃と天災と〜

【Nコード】

N6513S

【作者名】

作者月詠

【あらすじ】

俺達兄妹は、普通より突き抜けた才能を持っていた。俺は『身体能力』を…妹は『究極頭脳』を。俺達は、俺達の才能を狙うクソタレ共にお別れするために、次元転移装置を造り、別の世界へ…しかし、それが…！？

第一話 実験失敗！？行き着いた先は雪景色？（前書き）

プロローグは読み切りと大差ありません。

第一話 実験失敗！？行き着いた先は雪景色？

とある地下室…

機材の画面のみが光る室内に二つの人影があった。

「兄様、転送装置…まもなく準備完了です」

影の一つ、幼さの残る女子の声の一つの機材のパネルを操作しながら、兄と呼ばれたもう一つの影に報告する。

「そうかい…ふつつーの『天才サマ』でも生涯作れるかどうかの装置を、設計含め…たった『二年』で完成させた天才的な妹を持って、オレア幸せもんだよなア…」

兄と呼ばれたもう一つの影は、前半は嘲笑うかのように、後半は褒め八割 感想二割で話す青年であった。

「【ショートサーペント】と【ギアドリル】の整備も万全、お前は？」

「【クトウグア】、【イタクア】…共に正常稼働。メンテも問題有りません」

何かの名称だろうか。

二人は腰のポシェットを触りながら確認する。

そして…

「稼働率、臨界点到達…ッ!?

転送空間内に突如、高エネルギー反応を感知! 転送中止…駄目っ…
間に合わない!」

「チイツ! 神様ってのは、相当気まぐれらしいな!!」

パネル操作を諦めた女子はその場を離れ、青年の方は女子を守る様に抱き締める。

そして、地下室を青白い光が包み…

地下室からは人影は忽然と姿を消した…

「…で、気付いた先が雪景色って何のギャグだオイ…」

「武器を除いた機器が全て故障…うう…私の発明が…」

一面雪景色の雪原に倒れていた男女はそれぞれの感想？を言う。

「…ん？人の気配かア？」

「…その様です。そして微弱な電波信号を感知…反応からしてステルスタイプですね」

何かを感じ取った男女は腰のポシェットに手を突っ込む。

その時…

すると50cmくらいの真っ直ぐな刀身に細かい刃が付いた、小さいチエーンソーが現れた。

「なっ…！テメエ…！」

「伏せな幼女オ！」

気丈そうな少女の頭を無理矢理伏せさせて、逆手に持った小型特殊チエーンソー、【ショートサーペント】で少女たちの後ろに居た『何か』をギヤリギヤリと削る。

すると、ステルスの効果がなくなったのか…脚部が刃の様に尖った蜘蛛の様な機械が現れ、青年のショートサーペントに切り裂かれる。

「テメエは、一体…！」

「アア？…ん…言うなればオレらは…！」

迷子迷子の天災兄妹さ

e n d

第一話 実験失敗！？行き着いた先は雪景色？（後書き）

次回はちよこつと設定です。

兄「設定だぞオイ」 妹「なんで上から目線なんですか兄様？」（前書き）

兄「だーかーらー。おやつタイムでひっそりとメロンパン食べてワイドショー見るんだって」

妹「話がこれ以上に無く改悪されてますよ兄様！」

兄「あり？」

兄「設定だぞオイ」 妹「なんで上から目線なんですか兄様？」

ドリルとチェーンソーは俺の魂

狭霧ひさぎり 慎弥しんや

男

19歳

黒髪赤眼

・魔力光

薄紫

・ステータス

腕力：EX

脚力：EX

頑丈：SS-

知能：A-

魔力：B-

・技能

狂化：B

家族や友人が襲われた場合のみ。

超身体：EX

生まれながらの能力。

何処その空我並の身体能力になっている。

何処ぞの若いアーカードのような男で、ドリルやチェンソーは至高と考えている。

他にも棒術、狙撃術、我流剣術が使える、家庭面でも徹底した完成度を誇る。

武装は妹特製、超小型エンジンを搭載した小型チェンソーの『シヨートサーペント』と、腕部装着型ドリルの『ギアドリル』。

.....

天才と言つ名の武器庫

狭霧 あや

女

14歳

黒髪赤眼

・魔力光

薄浅葱色

・ステータス

腕力：B

脚力：A+

頑丈：C

知能：EX

魔力：AA+

・技能

解析：EX

見て触るだけで複製出来るぐらい。

改造：AAA+

既存のデバイスに武装を追加出来るぐらい。

機械操作：EX

鬼畜レベルでの操作が可能。所謂、「コーディネイター？何それおいしいの？」である

超ブラコンで慎弥に何かあると相当つろたえる。

顔自体は兄そっくりだが、身長と髪型で見分けがつく。

近接は護身程度、あやの本命は遠中距離にある。

武装は改造ハンドガンの『クトウグア』と、同じく改造リボルバーの『イタクア』

兄「設定だぞオイ」 妹「なんで上から目線なんですか兄様？」（後書き）

慎弥「はいつつーわけで、TTK食べながらバラエティー見るぞー」

あや「また変わってますよ!?!?つてかTTKってなんですか!?!」

慎弥「え?チョコ(T)チップ(T)クッキー(K)だけど?」

あや「卵かけご飯(TKG)みたいに略さなくていいです!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6513s/>

魔法少女リリカル兄弟...！？～刃と天災と～

2011年10月7日00時42分発行